学校番号	２０２

令和２年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「ＭＯＵＳＡ１」（教育芸術社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・音楽Ⅰでは、器楽、歌唱、創作、楽典、鑑賞を行います。また、グループを組みグループ内の人と協力をして一つの曲に取り組む活動も行います。
・器楽では、アルトリコーダー・ギター・キーボード・箏・和太鼓などの奏法やタブ譜の読み方など基礎的な知識や技能を学習します。
・歌唱では、日本の曲や英語歌詞の曲など海外の曲にも取り組みます。
・楽典は、楽譜の読み方や簡単な楽語、楽器の種類や構造などを学習します。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、解釈したり価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	観察 プリント	観察 プリント	演奏の聴取	観察 ワークシート 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1年を通して	楽譜を知ろう	○楽典 ・音階、音符、拍子、楽語　等	○			○	a: 楽譜の基礎を理解する楽しさを知り、音の持つ魅力に関心をもち主体的に取り組もうとしている。 d: フラッシュやリズム楽器を使い音階や音符などを学習し、生涯にわたって愛好するための読譜力等を付ける。	観察 プリント 小テスト
1学期	イメージを持って豊かな声で歌い上げよう	【歌唱】 ○校歌 ○ふるさと(嵐) ○ひまわりの約束	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、イメージを持って歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c: 曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。	観察 演奏の聴取
	それぞれの楽器の響きを楽しもう	【器楽】 ○リコーダー ・リコーダーの種類 ・Five Concert Pieces より ・上を向いて歩こう　　他 ○ボディパーカッション ・リズム模倣 ・手拍子の花束 ○ギター ・ギターの基礎知識・基礎練習 ・キラキラ星 ・小さな世界　他	○	○	○		a:それぞれの楽器に関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:それぞれの楽器の特徴を理解し、曲を演奏することができる。 c:リズム譜を読譜し、表現したいことを伝える為の技能を身に付けている。	観察 プリント 演奏の聴取
	いろいろな音楽を知ろう	【鑑賞】 ○ジャズ ・A列車で行こう ・シングシングシング ○ピアノ演奏 ・独奏、連弾、多重奏　等	○			○	a:歌や楽器の美しさやリズム感、表現上の効果を感じ取り、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート

2学期	ミュージカルの音楽を味わおう	【歌唱】 〇2部合唱 ・アホールニューワールド　他	〇	〇	〇		a:曲想を味わいながら、イメージを持って歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、リズム、速度など音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、曲種に応じた発声の特長を生かした表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:創意工夫を活かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。	観察 演奏の聴取
	自分たちの演奏を表現しよう	【器楽・創作】 〇グループ演奏・発表 ・各グループ曲	〇	〇	〇	〇	a:アンサンブルに関心を持ち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:パートの特徴や変化を知覚し、その働きを感受しながらどのように音楽を作るかについて表現意図をもっている。 c:リズム譜を読譜し、表現したいことを伝える為の技能を身に付けている。 d:他のグループの演奏を鑑賞し、工夫していた所、よかった所の発表・評価をする。	観察 演奏の聴取 プリント
	アドリブに挑戦	【創作】 〇キーボード ・「キラキラ星」をブルースでアレンジしよう	〇	〇	〇		a:学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音階の特徴を現したいイメージと関わらして理解し、創作表現を創意工夫している。 c:創意工夫をして旋律をつくる技能を身に付けている。	
	オーケストラを聴こう	【器楽・鑑賞】 〇オーケストラで演奏される楽器の特徴、仕組みを学習する。 ・弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器・鍵盤楽器 ・動物の謝肉祭	〇			〇	a:管弦楽で扱われる楽器の音色や特徴、仕組みと表現上の校歌に関心をもち主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽のよさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート

3学期		【器楽】 〇箏 ・千本桜 ・さくらさくら(平調子)　　等 〇和太鼓 ・三宅太鼓　等	〇	〇	〇		a:わが国の郷土の伝統音楽について関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形作っているリズムや調子を知覚し、それぞれが持っている要素を感受しながら音楽の表現意図をもっている。 c:創意工夫を生かした音楽表現に必要な技能を身に付けている。	観察 演奏の聴取
	ギターアンサンブルを楽しもう	【器楽】 〇ギター ・チューナーを使ったチューニング ・タブ譜の学習 ・ミッキーマウスマーチ	〇	〇	〇	〇	a:ギターアンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形作っている要素を感受しながら音楽表現する。また、響きを感じる。 c:タブ譜を読譜し、表現したいことを伝える為の技能を身に付けている。 d:タブ譜の読譜を学ぶとともに、チューナーを使い、音を合わせる技能を身に付ける。チューニングの重要性を学ぶ。	観察 プリント 演奏の聴取 小テスト

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。